

# 中広中学校だより

平成22年7月20日(月) NO. 8

校訓・・・清純・平和・希望

学校教育目標・・・「心身ともに健康で、社会に役立つ自主的行動のできる生徒を育成する」

広島市立中広中学校

## 夏休みを有意義に過ごすために

### □ 夢に近づく夏休みにしよう

いよいよ夏休みがスタートします。例年全国では、小中学生や若者の水の事故が必ずと言って良いほど報告されています。決して事故で命を落とすようなことがあってはなりません。安全を第一に日々の生活を送ってください。

また、3年生だけでなく、この夏休み中に学習が途切れるようなことがあってはなりません。常に「継続は力なり」を肝に銘じておきましょう。取組のないところに成果はありません。以前に先輩が後輩に残してくれた次の言葉があります。味わいたい内容です。

夢なき者、理想なし

理想なき者、信念なし

信念なき者、目標なし

目標なき者、計画なし

計画なき者、実行なし

実行なき者、成果なし

成果なき者、幸せなし

ゆえに、夢なき者、幸せなし

### □ 誘惑に負けない夏休みにしよう

先日16日に三篠公民館で保護司会・更生保護女性会があり、広島県教育委員会指導第三課の山垣内係長から本件の現状についてお話がありました。小学生・中学生の非行がここ最近、増加傾向にあることが紹介されました。こうした中で、子育てに重要なことは、「自律性」をそだてることであることを強調されました。

※ 自律性・・・ある目的に従って自己の行動を規制するもの

特に、周囲の大人が子どもたちに自己肯定感を育てることが大切であることを紹介されました。その具体的な方法は、「承認を与えること」です。すなわち・・・、

- ① 具体的な【事実に基づいて】ほめる。
- ② どのように良かったのかを【客観的】に示す。
- ③ その場で【タイミング良く】ほめる。
- ④ 【プロセス】をほめる。
- ⑤ ほめた後、【次ぎの目標】を示す。
- ⑥ 【他の人や生徒の前】でほめる。
- ⑦ 第三者の【感謝の気持ち】を伝える。

以上が、具体的な中身です。最後に、【大人が厳しくとも暖かみのある壁になる】ことでお話を締めくくられました。



裏面に続く ⇒

## 進路を考える（その2）

### 1 5歳の春を目的・目標を持って迎えるために

進学先	割合 (%)
公立高校	50.0
私立高校	41.1
定時制高校	1.8
通信制高校	1.2
専門学校	3.0
その他	2.4

左記は、平成21年度の中広中学校卒業生の科別の進路決定状況です。（進路説明会資料から）

この夏休みの間に、各高等学校は多くの体験入学・オープンスクール等を開催されます。時間の許す限り、積極的に参加して生の情報を手に入れましょう。進路は自ら切り開くしかありません。

### 県大会・全国大会へ出場

中広中学校では、広島市中学校体育連盟主催の大会（広島市選手権大会）に各部が参加しました。その結果、**体操・柔道・女子ソフトボール・軟式野球・水泳・陸上**の部が広島県選手権大会・全国大会へ出場します。（一部は出場済み）これからの子どもたちの活躍に期待したいと思います。保護者・地域の方々からの日ごろからの応援・支援に感謝申し上げます。

### お知らせ

☆ 「青少年により環境をあたえる運動」西区啓発大会がありました。

先日3日の土曜日、草津小学校で大会がありました。開会挨拶の中で参考となるお話がありましたので、ここに紹介します。お話されたのは、広島県警察西署の中川署長さんです。ここ最近の少年補導の状況についてコメントがありました。概要は以下のとおりです。

1 昨年度の少年補導件数は西署管内で1150件、50%以上が小中学生によるもので、低年齢化が進んで来ている。このことは、全県的な傾向でもある。

2 特徴が3点ある。

① 短絡的である

後先を深く考えないで、お腹がすいたから万引した、欲しかったから人の物を勝手にとる、などのケースが多い。

② 自制心が低下している。

少しの我慢ができない。かっとなってしまうと、手や足が出て人を傷つけるケースが多い。

③ 自分を大切にしていない。

どうせオレ（ワタシ）はダメなんだ、できないんだ、つまらない人間だ、といったあきらめや投げやりな行動が目立つ。

500名を超えそうな参加者でした。皆さんうなずきながら聞いておられました。また、空手・マリンバのアトラクションもあり、大きな拍手が送られていました。

明日からの夏休みに向けて、各ご家庭におかれましても、家族の絆を深める良い機会としていただきたいと思います。

※ 非行防止の資料を裏面に掲載しております。参照下さい。